

延岡LC コノハナロードに河津桜

39 延岡LC 結成60周年で記念植樹

プレートも設置



延岡ライオンズクラブ 年記念事業として、延岡市野地町の五ヶ瀬川右岸堤防(愛称コノハナロード)に河津桜3本を植樹、記念プレートを設置した。

この日は同クラブの例会を兼ねて開催。会員のほか、延岡観光協

会の谷平興二代表理事、NPO法人コノハナロード延岡市民応援隊の松田庄司理事長が出席した。

工藤会長は「延岡の花見スポットとして、コノハナロードは市民の憩いの場となっている。これも皆さんのご尽力のおかげ。魅力のあるまちづくりのために、私たちも地域貢献活動を続けていきたい」とあいさつ。来賓を代表し、谷平代表理事は「元氣延岡復活の奇跡を起す、幸せの花を咲き誇らせることを願っている」と話した。

記念植樹では、コノハナロードの西口に高さ約3メートルの河津桜3本を植え込み、工藤会長、谷平代表理事、松田理事長、同クラブ役員らがスコップで木の根元に土をかぶせ、節目を祝った。

同クラブは、1960年12月に宮崎ライオンズクラブをスポンサークラブに県内4番目のライオンズクラブとして結成。これまでに献血運動や献眼献腎登録運動、福祉施設への助成、環境保護活動、青少年育成事業などさまざまな地域貢献活動を続けている。

60周年記念式典は2月を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で6月12日に延期となった。今後も60周年記念事業として、同市の祝子川にヤマメの稚魚放流などを実施す

延岡ライオンズクラブの会員、来賓の皆さん

2021. 3. 9